

参加登録時に登録された「質問したい内容」に関して、予め回答可能なものを以下にまとめました。
 こちらに掲載されていないものは、当日の説明の中に回答が含まれるものや回答ができないものです。
 当日の質疑に際して参考になさってください。

	質問	回答	参考サイト
入試について			
1	学部の成績はどれくらい必要か。	特に決まりはありません。	
2	推薦は演習などの担当教員にもらうという感じか。	2021年4月上旬頃に本ホームページ上で公開される募集要項をご確認ください。	募集要項
3	公務員試験を受験するつもりのない人でも入学することは出来るのでしょうか。	はい。卒業後に民間企業等への就職している人も多数おります。	修了者進路
大学院について			
4	社会人経験者の入学者は居ますか？もし居た場合、かれらの目的や進路はどのようになっていますか。	職業人選抜を設けており、キャリアアップなどを目的とした進学をする方が毎年入学されています。	入試結果 入試説明会資料
5	どんな専門性を獲得するのでしょうか。	コースによって異なります。各コースについて、参考サイトよりご確認ください。	専門職学位課程
6	大学院としてのコロナウイルスへの対応（オンライン授業の実施方針や留学の見合わせ等、具体的にどのような影響が出ているのか）	2020年4月から現在まで、オンラインを中心とした授業を行っております。大学の活動制限指針に併せて今後も状況に応じた対応を行ってまいります。	入試説明会資料 新型コロナウイルスの対応について
追加	修論必須の研究寄り大学院ではなく、実務寄りの大学院である利点をどのように活かせば良いのか。修了後は、シンクタンクや公共コンサルで勤務したいと考えているのですが、そこでの活躍のために、修士学位ではなく、専門職学位であることをどのように活かせば良いのでしょうか。	専門職学位の利点は、「実務家教員から実際の業務で使う可能性がある事柄を学びつつ、研究論文の執筆というアカデミックな事柄にも取り組める」点であり、この点は、多くの大学院にはない利点として活用できるかと思えます。 たとえば、内閣府の林伴子先生の経済指標に関する授業や、金融庁の湯山智教先生の金融関係に関する授業などを通して、実務知識や経験談から学べることをちゃんと吸収し、先生と密に専門的な話をして知見を深めた上で、1年生の時から研究論文の構想をしっかりと考えておけば良いと思います。そうすれば、「修士学位の学生に負けないアカデミックな知見と、専門職大学院の学生が持つ実務寄りの知見を両方併	(経済系シンクタンクへ就職した修了生からの回答)

		<p>せ持つ学生」として就活に臨めます。</p> <p>これは他の修士の学生にはない専門職大学院学生の強みになるんじゃないでしょうか。</p> <p>2年生の時に研究論文(修論のようなもので6単位もいただける)を執筆する前提の回答ではありますが、内定した後、「あなたはどのような研究をしていたの?」と聞かれた時に回答に困ることを防ぐためにも、シンクタンクを目指すなら研究論文の執筆をお勧めします。</p> <p>また、専門職大学院の入試面接の時にもどのような研究しているのか聞かれることがあり、その際にしっかり答えられるようにしておく意味でも書くことを勧めます。</p> <p>また、個人的におすすめしたいのは、授業や研究論文執筆のような「大学内の活動」だけでなく「大学外の活動」に積極的に取り組むことです。</p> <p>たとえば、IMFが主催する1泊2日のエコノミスト養成セミナーや半年ほどの期間のエコノミストインターンに参加すると、経済分析に関する学びが得られて良いと思いますし、就活でも活きます。また、三菱総研がアルバイト(インターンではない)を募集していました。そのような機会を活用してみると、実務寄りの知識の知見が得られて、強みになると思います。</p>	
留学について			
7	今後、ダブルディグリープログラムは実施されるでしょうか? コロナウイルスがどれほど収束したら許可できる、などの議論はありますか?	ダブルディグリープログラムについてはオンラインやハイブリッド形式で実施中、及び今後も実施予定です(授業形態については各校の方針に従う)。	
8	1年間のDD, EXをした場合は2年で卒業し、卒業した翌4月に就職ということは難しいでしょうか。	可能ですが、1年次(入学した年)の9月から留学することになるため、入学前からの留学準備や綿密な履修計画及び就職活動	

		等を並行して進める事が必須となりかなりハードではあります。	
9	留学と国家公務員試験との兼ね合いについて	留学の申請準備と公務員試験が重なる事も踏まえ、入学前からの綿密な計画と実行力を要しますが、過去にいずれもやり遂げた学生もいます。	GraSPPer Voice

大学院概要・入試・留学に関しては、当大学院ウェブページにて公開している昨年の入試説明会の情報もご参考になるかと思いますので下記サイトをあわせてご確認ください。

[入試説明会](#)